

岩手県感染症月報

令和5年10月

岩手県感染症情報センター

令和5年10月の概要

- 性感染症
 - ・男性の性器クラミジア感染症が減少しました。
 - ・女性の性器ヘルペスウイルス感染症が減少しました。
 - ・男性及び女性の淋菌感染症が増加しました。
 - ・県内の各保健所において、性器クラミジア感染症病原体検査を無料で実施しています。希望される方は保健所にお問い合わせください。
- 薬剤耐性菌感染症
 - ・特に目立った動きはありません。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

※薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から5類感染症の全数報告となりました。（定点当たり患者数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1	1.4	1	1.87	1.2	↘
	全国	2.91	2.66	2.68	2.78	2.69		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.53	0.67	0.13	0.27	0.13	→
	全国	0.85	0.79	0.84	0.81	0.87		
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.07	0.2	0.4	0.13	0.27	→
	全国	0.62	0.59	0.54	0.49	0.57		
	淋菌感染症	岩手県	0.33	0.6	0.27	0	0.47	↗
	全国	0.79	0.8	0.84	0.83	0.83		
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	1.21	1.53	1.79	1.95	2.11	→
	全国	2.55	2.61	2.79	2.69	2.83		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.21	0.16	0	0.16	0.11	→
	全国	0.2	0.22	0.21	0.17	0.15		
薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.05	0	0	0	0	→	
全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01			

（男性）

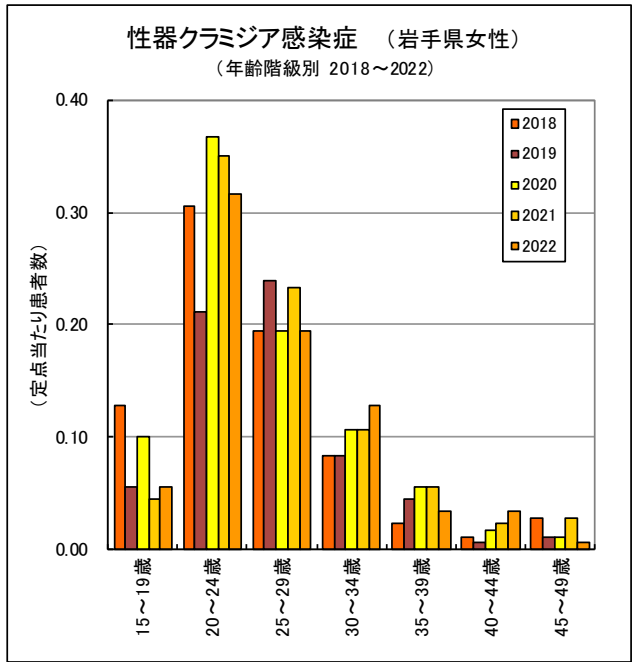
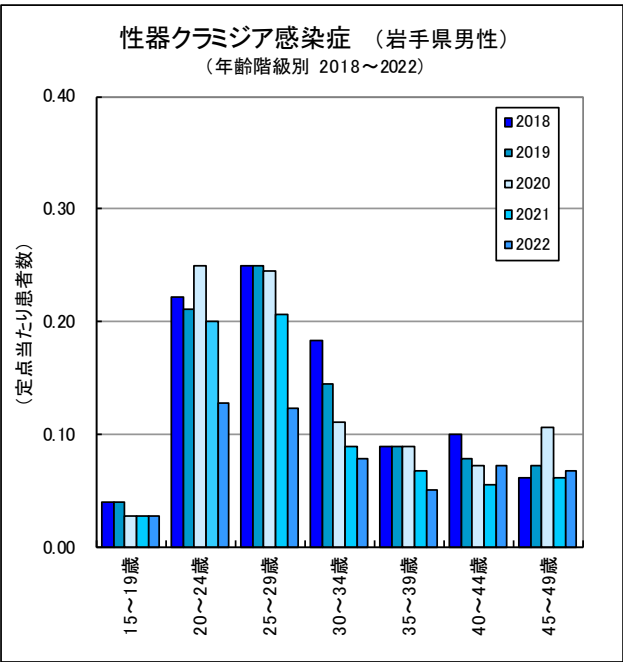
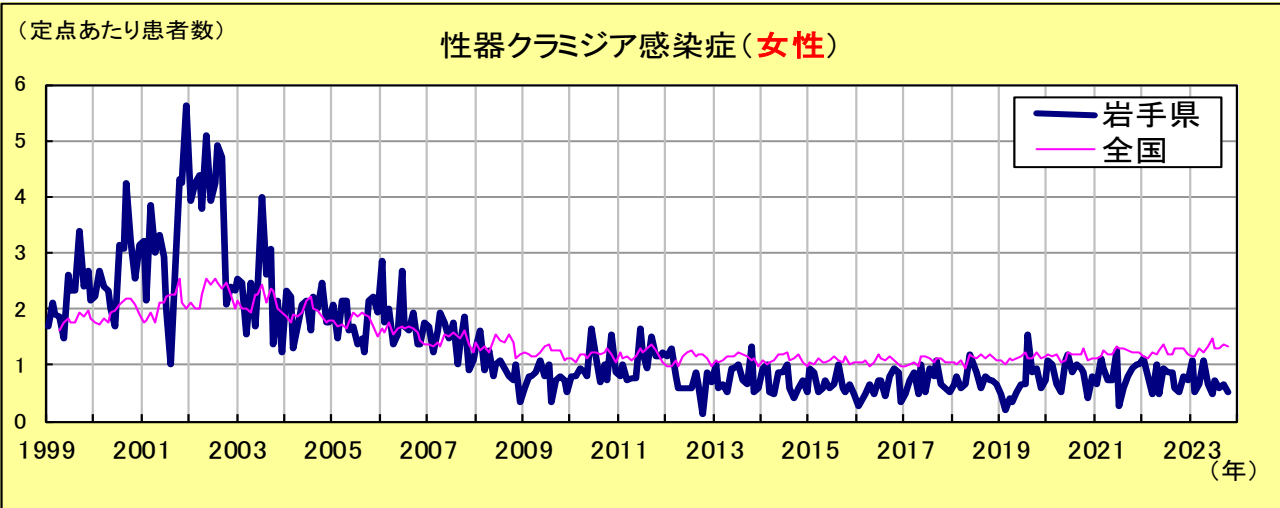
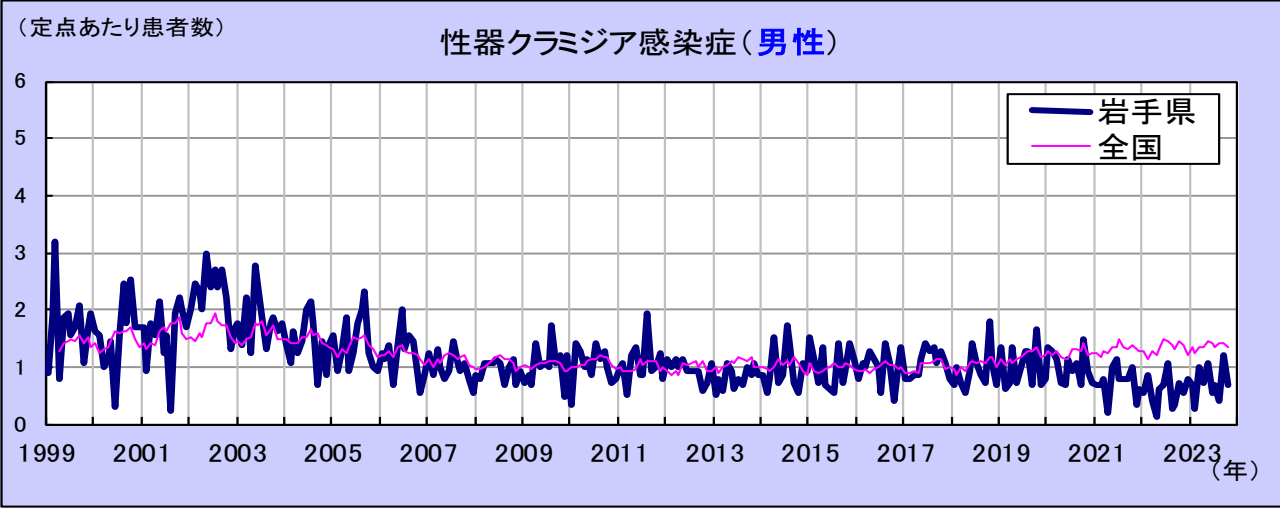
疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.53	0.67	0.4	1.2	0.67	↘
	全国	1.43	1.36	1.4	1.42	1.35		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.07	0.07	0	0	0.07	→
	全国	0.33	0.29	0.31	0.29	0.33		
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0	0.13	0.2	0.07	0.2	→
	全国	0.41	0.38	0.36	0.32	0.37		
	淋菌感染症	岩手県	0.2	0.4	0.27	0	0.27	↗
	全国	0.58	0.6	0.66	0.63	0.63		

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.47	0.73	0.6	0.67	0.53	→
	全国	1.48	1.3	1.28	1.37	1.34		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.47	0.6	0.13	0.27	0.07	↘
	全国	0.52	0.5	0.53	0.52	0.54		
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.07	0.07	0.2	0.07	0.07	→
	全国	0.21	0.21	0.18	0.18	0.2		
	淋菌感染症	岩手県	0.13	0.2	0	0	0.2	↗
	全国	0.21	0.2	0.18	0.2	0.2		

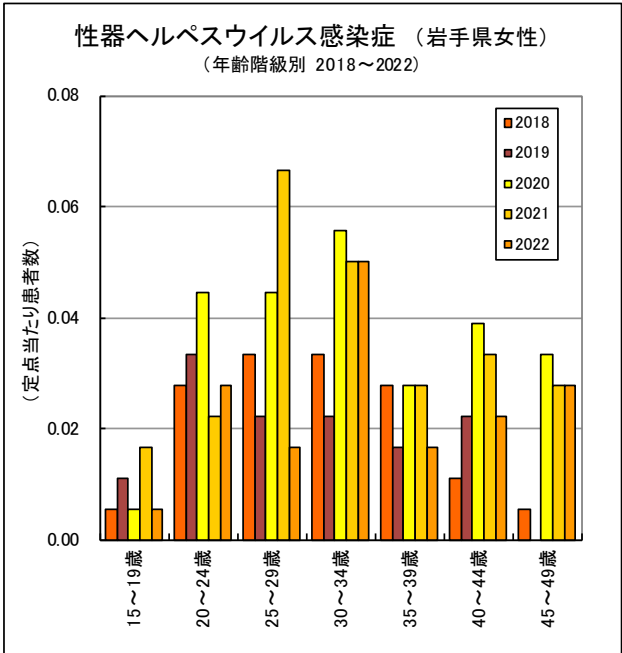
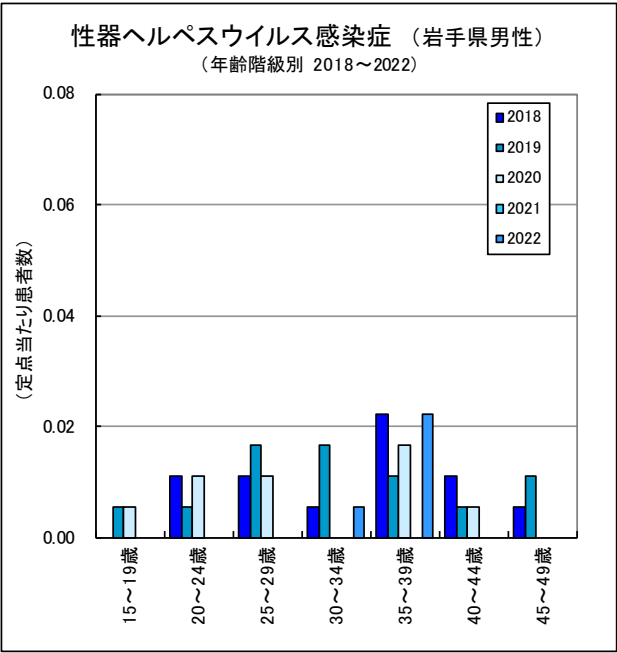
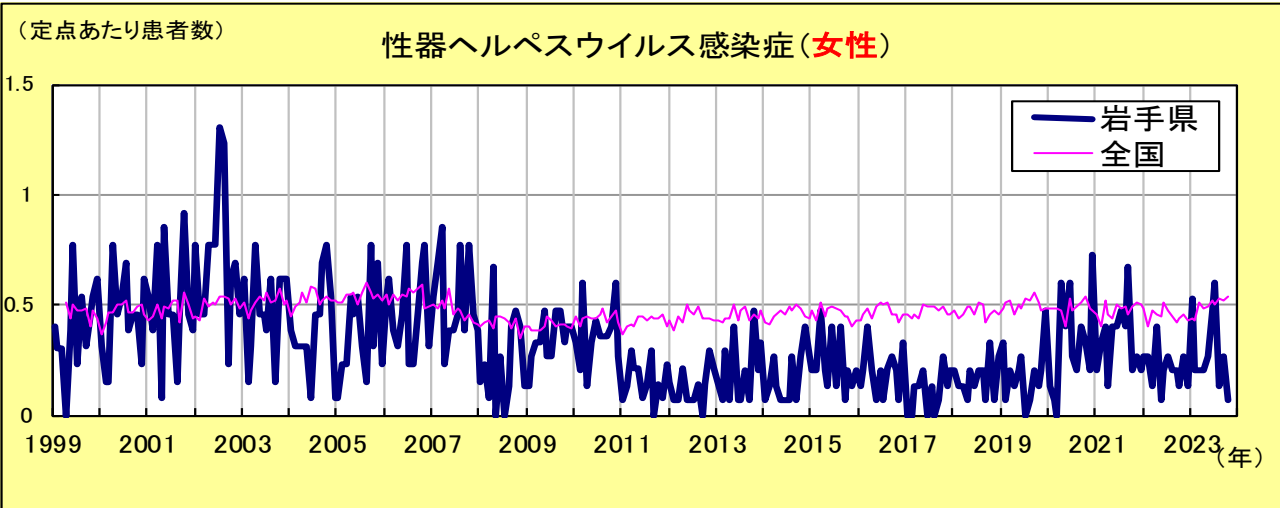
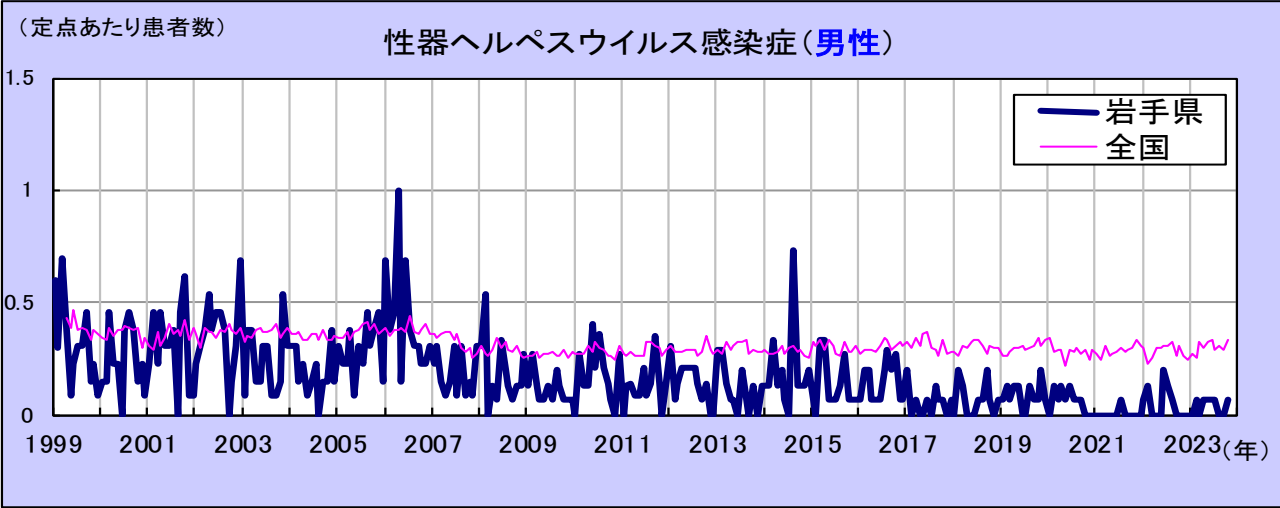
性器クラミジア感染症

男性では20～34歳に、女性では20～29歳に多く報告されています。男女ともに2002年をピークに減少し2009年から横ばいの状況が続いています。



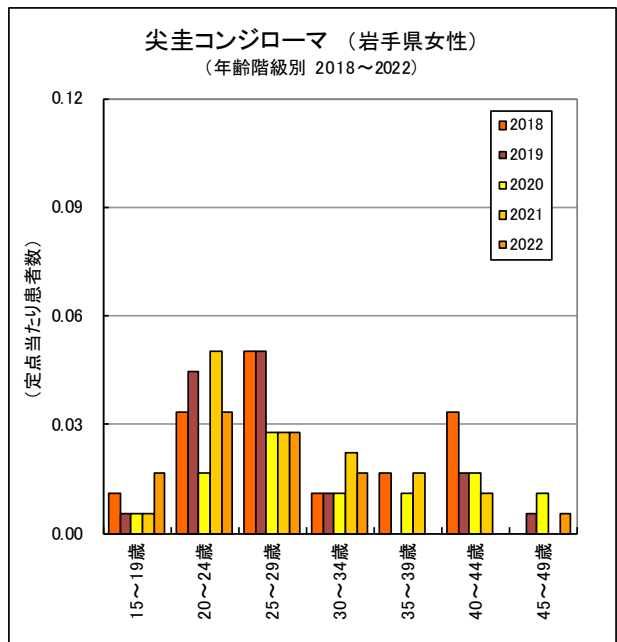
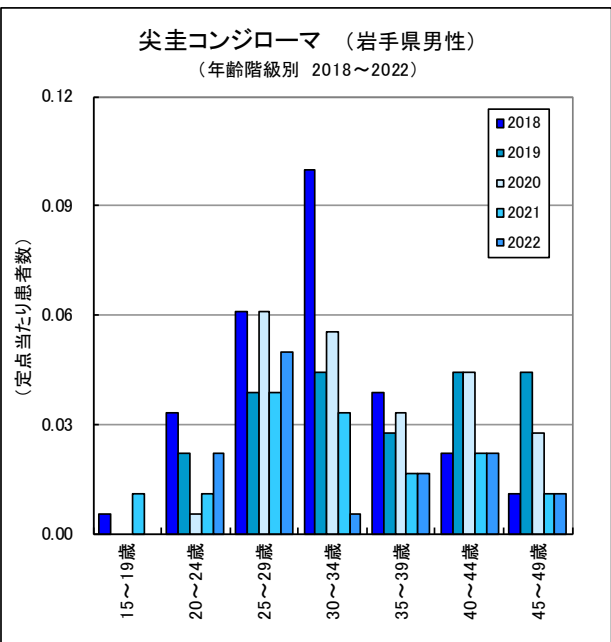
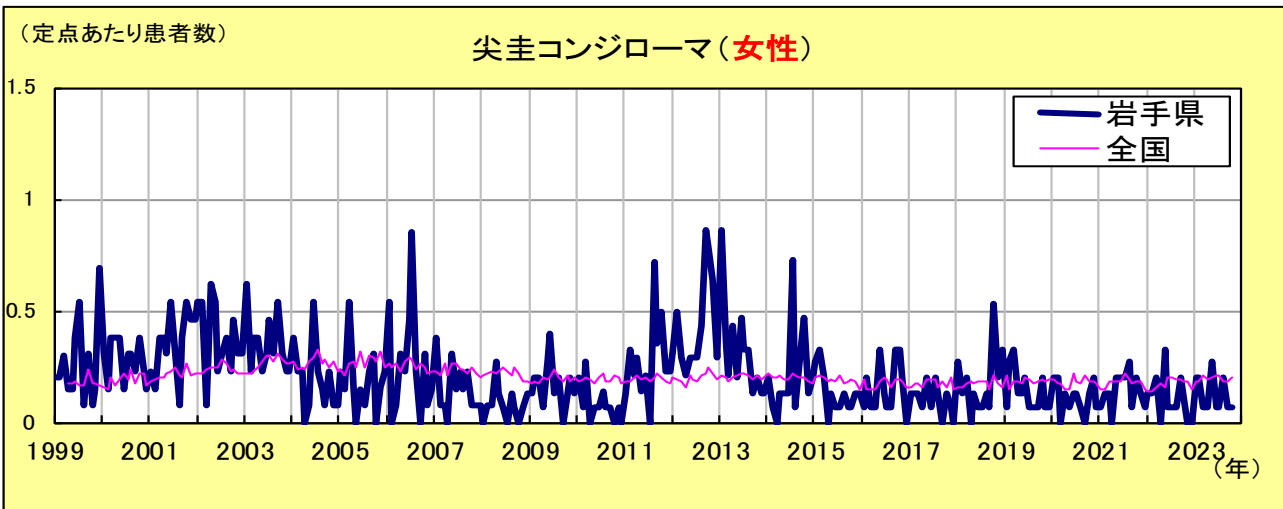
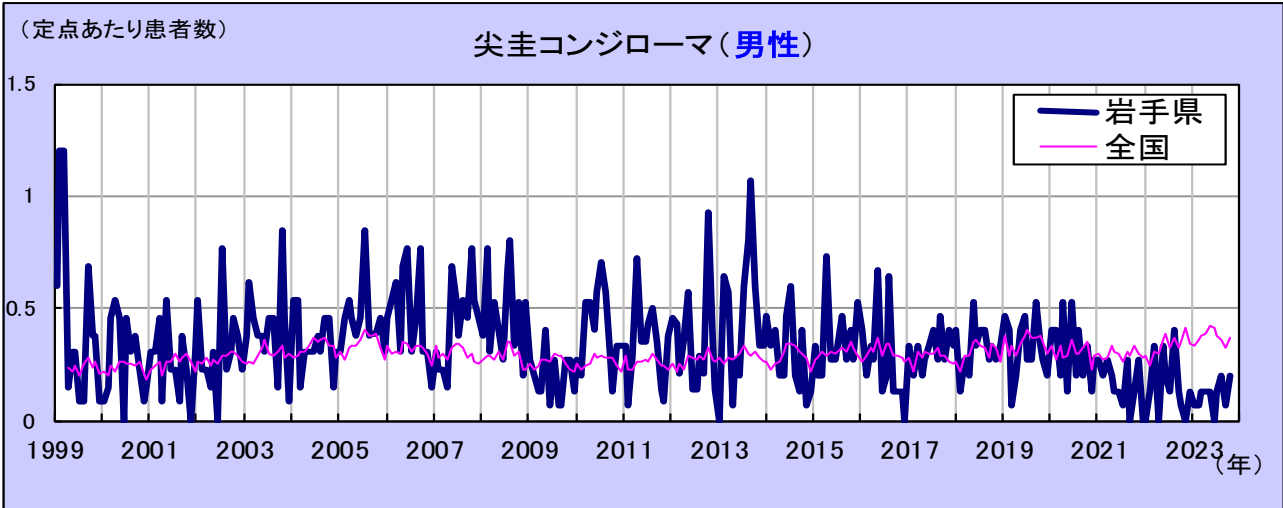
性器ヘルペスウイルス感染症

男性は減少傾向、女性は2002年をピークに減少しましたが、2020年以降は増加しています。男性は年齢層による差がなく、女性は20～49歳の報告数が多いです。



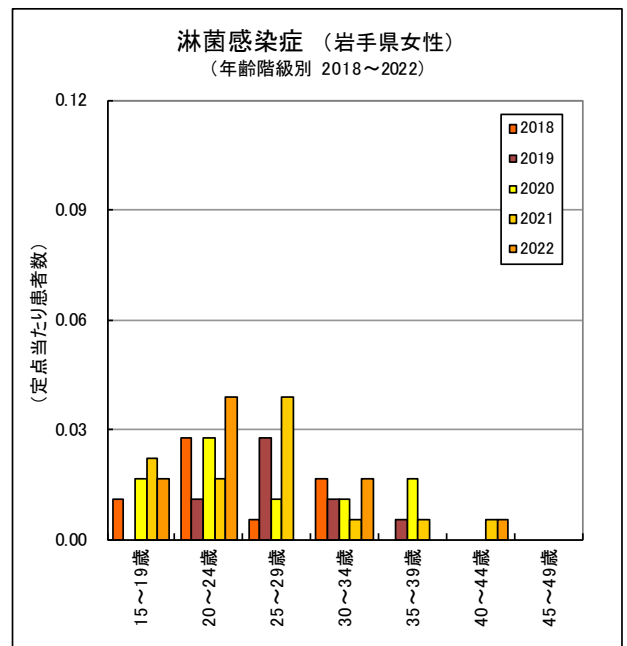
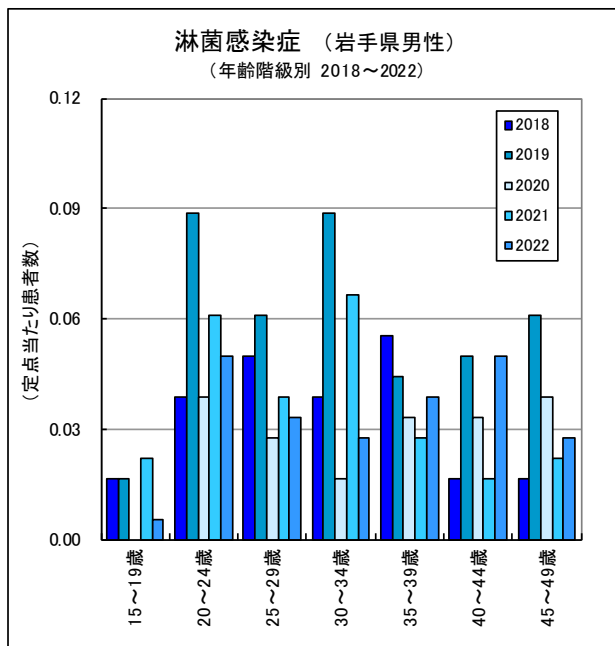
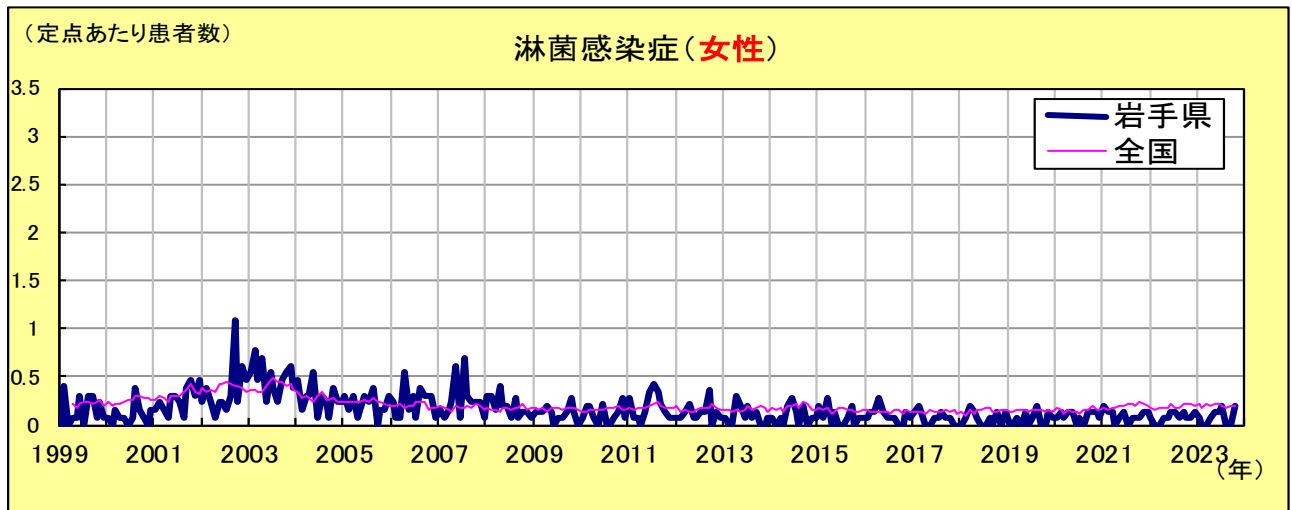
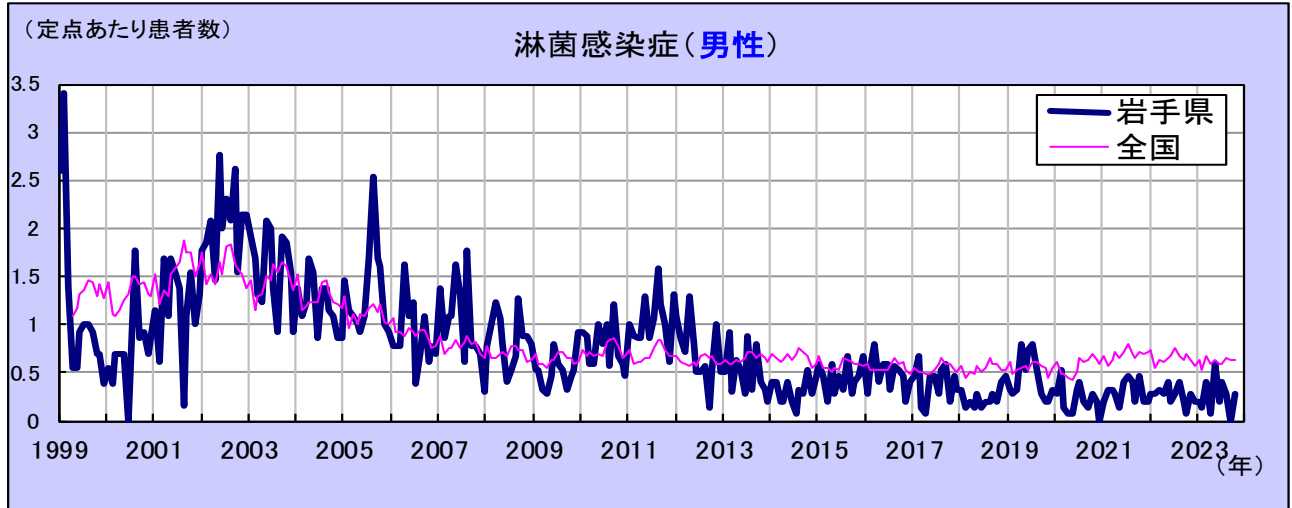
尖圭コンジローマ

男性に比較して女性の報告数は少なく、男女とも減少傾向にあります。2018年は男性の30～34歳に報告が多かったですが、2022年は男女とも年齢層による差は小さくなっています。

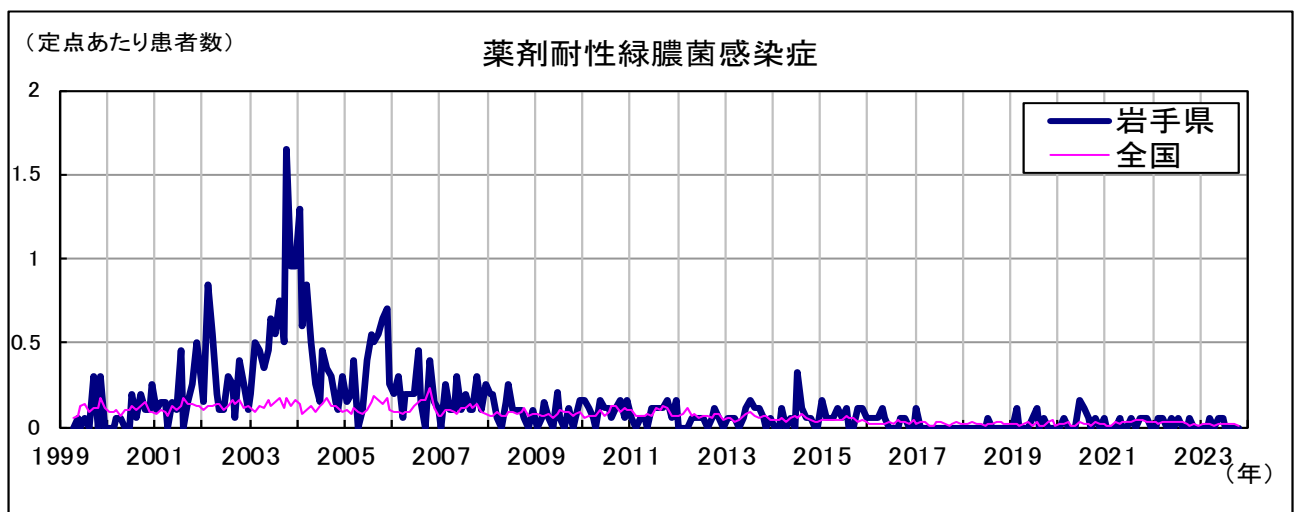
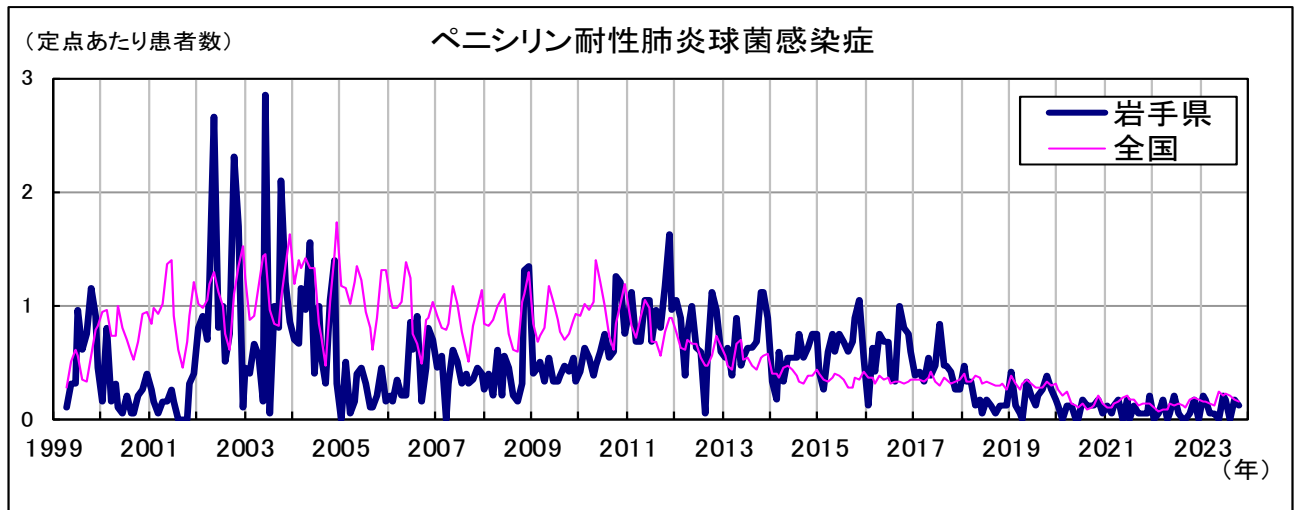
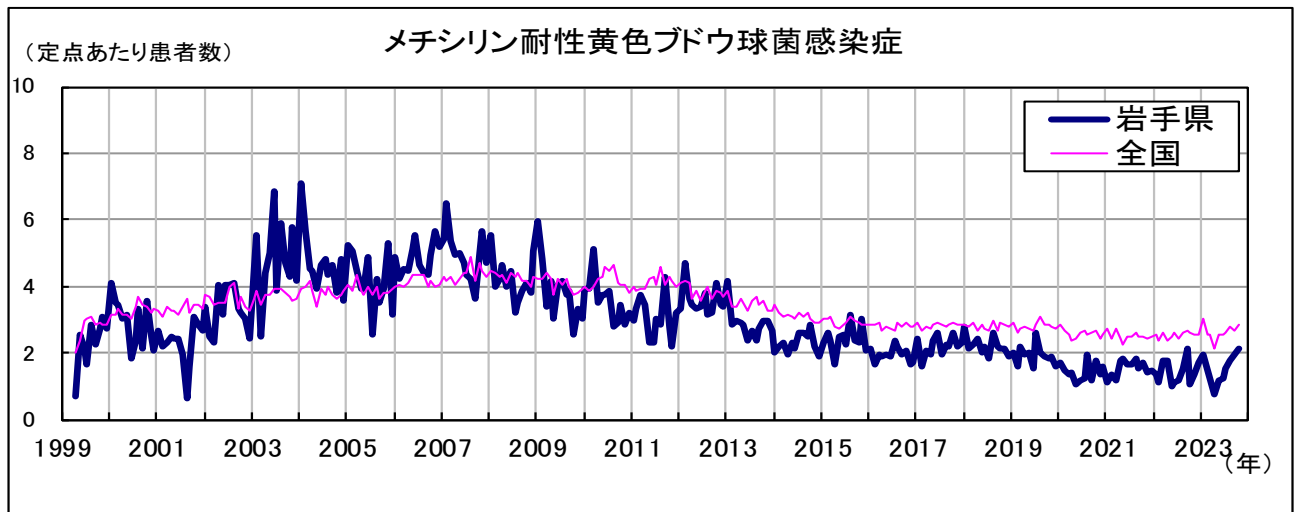


淋菌感染症

男性の報告数は女性より多く、20～49歳で幅広く報告されています。男性は2013年から減少傾向に、女性は低レベルで推移しています。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

令和5年6月から令和5年10月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

月別病原体検出状況

検査結果	6月	7月	8月	9月	10月	計
コクサッキーウイルスA群4型	-	8	-	-	-	8
エンテロウイルスA71型	-	1	-	-	-	1
ライノウイルス	-	1	-	3	-	4
パレコウイルスA3型	-	-	3	-	-	3
インフルエンザAウイルス(H1N1(2009)亜型)	-	-	3	-	-	3
インフルエンザAウイルス(H3)	11	-	-	-	2	13
パラインフルエンザウイルス3型	-	2	-	-	-	2
RSウイルス	-	1	-	2	-	3
ノロウイルスGⅡ.4	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス2型	-	1	-	-	-	1
ヒトヘルペスウイルス6型	-	1	-	1	-	2
ヒトヘルペスウイルス7型	-	1	-	-	-	1
SARS-CoV-2	-	-	-	1	-	1
A群溶血性レンサ球菌	-	2	-	-	-	2
	12	18	6	7	2	45

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	1
インフルエンザ	インフルエンザAウイルス(H1N1(2009)亜型)	3
	インフルエンザAウイルス(H3)	13
感染性胃腸炎	ノロウイルスGⅡ.4	1
ヘルパンギーナ	コクサッキーウイルスA群4型	8
	エンテロウイルスA71	1
その他	パレコウイルスA3型	3
	パラインフルエンザウイルス3型	2
	RSウイルス	3
	ライノウイルス	4
	アデノウイルス2型	1
	SARS-CoV-2	1
	ヒトヘルペスウイルス6型	2
	ヒトヘルペスウイルス7型	1
	A群溶血性レンサ球菌	1
		計

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 令和5年10月

令和5年11月15日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査協議会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部医療政策室

事務局：岩手県感染症情報センター
(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：https://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/